

事業所名

ひこうきぐも

支援プログラム

作成日

7年

3月

1日

法人（事業所）理念		子どもたちが、自分らしく生きていける未来のために貢献します									
支援方針		将来の自立に向けた支援、主に生活能力の向上、集団生活の適応能力の向上に力を入れた支援を行い、ご家族のコミュニティの場を設けます									
営業時間		10	時	0	分から	19	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態を把握 ・基本的な生活スキルの獲得 ・さまざまな遊びを通して学習できるよう環境を整える。また、時間や空間を子どもたちに分かりやすく構造化する 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・保有する視覚・聴覚等の感覚を十分に活用できるよう遊びを通して支援する ・感覚の特性(感覚の過敏や鈍麻)を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整を行う 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う ・物の機能や属性・形・色・音が変化の様子、空間、時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する ・感覚や認知偏り、コミュニケーションの困難性から生じる行動障害の予防、及び適切行動への対応を支援する 									
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・個別に読み書きの能力の向上のための支援を行う ・絵カード、集団遊び等でコミュニケーション手段を適切に選択、活用し環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する。 									
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲に子どもがいても無関心である一人遊びの状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担したり、ルールを守って遊ぶ共同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加するよう支援する 									
家族支援		子どもに関する情報の提供と定期的な支援調整、子どもについての相談や心配を受け入れ不安を軽減する。半年に一回の定期面談の他、必要に応じて適宜面談をおこなう				移行支援		具体的な移行を想定した子どもの発達の評価を行い、移行先との援助方針や支援内容の共有、支援方法の伝達を行います			
地域支援・地域連携		地域や公共施設で行われている夏祭りやイベントに参加するほか、公園や体育館を活用し地域の方との触れ合う機会を持つようにする				職員の質の向上		外部研修の受講や事業所研修を実施し、職員の専門的な知識やスキル、支援の質の向上を図ります			
主な行事等		季節の風物詩や年中行事を取り入れたイベント等を開催しています									